

第2学年 学年通信

あ い

幸田中学校第4号
令和8年6月30日

梅雨明けが待ち遠しいこの頃ですが、いかがお過ごしでしょうか。

6月4、5日の二日間、生徒たちは職場体験に出向きました。緊張しながらも事業所の方の目を見て話を聞き、やってみようとする一生懸命な姿がたくさん見られました。事業所の方からも、「失敗を恐れず前向きに取り組んでくれました」など、お褒めの言葉をいただいています。体験したことを自分なりにまとめ、将来像を思い描くこと、日常生活の中で周りに目を向けて行動することなど、今後の変容に期待を抱かずにはられません。

来週には、保護者会が控えております。短い時間にはなってしまいますが、学校での様子を伝えたり、ご家庭での様子をお聞かせいただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

学年主任 野村 英里



職場体験を終えて



私はみやここども園へ行き、未満児クラスの園児には言い方の工夫が必要であると感じました。どうしてそれをしなくてはいけないのかという理由を教えたり、それをしてくれたらうれしいという率直な気持ちを言ってみたりと園児と対等に素直な気持ちで向きあう大切さを学べてよい経験になりました。

働く上で大切なことは信頼だと思います。対等な関係を築くこと、自分に任された仕事にきちんと責任をもって行うこと等、さまざまな行動によって信頼できるかできないかが関わってくると感じました。今後の学校でも、将来仕事に就いたときでも信頼される人になりたいです。

僕は憩の農園へ行きました。花も野菜も水をあげればよいと考えていましたが、どの場所にあげるとよいか、どの長さなら水を多くあげてよいか等、細かいところまで知ることができてよかったです。また人が増え、かごの量も増えると戻すことが大変なので、きちんと考えて先に持っていくことが必要だということに気がきました。

働く上で、お客さんにどれだけ気楽に寄ってもらえて、感謝されるぐらいのことができるかと、先を考えて行動し、お客さんや他の人のことを考えることが大切だと思いました。

僕はパナソニックに行き、部品を切る作業をして同じことをずっと続ける大変さを知りました。それでも決まった仕事を早く正確にできてほめていただいたときはとてもうれしかったです。決められた仕事をできた後の達成感が仕事をがんばれる理由なのかなと思いました。

働く上でずっと同じことを繰り返すこともあるし、楽しいことばかりしているわけではありませんが、それでも続けることがすごいと感じました。安全に早く正確に仕事をするのが大切だと思いました。

私はいちご農園に行き、いちご農家の苦労がとてもよく分かりました。思った以上にお金がかかることや、天候のせいでいちごがダメになったり、ビニールの天井が破れてしまったりなど、大変なことが多いと感じました。いちご農家の仕事を見て、他の野菜や果物もこのように大変なことをしていると思うと、食べもの一つ一つを大切に食べようと思いました。

働く上でどんな大変なことがあっても、あきらめないことや失敗したら素直に言うこと、感謝を忘れないということが大切だと思いました。

私は幸田小学校に行き、教師の言動は生徒を想うからこそあるものだと感じました。授業中に話す機会をもらえたり、生徒の前に出る経験をさせてもらえたりして、とても楽しい時間でした。授業で気にした方がよいことや、何を考えながら話すか等も自分なりに学ぶことができました。

働く上でお金や自分のために仕事する以外に『人のために』を考えることが大切だと思いました。教師でいうと、授業中や裏の仕事でも大変なことが多いけれど、生徒想いだからこそできることが多くありました。仕事は人のために自分がすることだと思いました。

7月

4日(土)～11日(土) 町総合体育大会

7日(火)～9日(木) 保護者会

10日(金) 後期生徒会役員選挙

11日(土)～18日(土)

西三河出場代表決定戦

13日(月) ⑥全校レク

16日(木) ①学年レク 給食終了
通学団会 大掃除

17日(金) 1学期終業式

13:50 下校完了

8月

19日(水) 全校出校日

